

琉球大学学術リポジトリ

琉球列島におけるオカガニ科2 稀種 (十脚目: 短尾下目) の新産地報告

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2018-03-16 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 前之園, 唯史 メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/38789

琉球列島におけるオカガニ科 2 稀種 (十脚目: 短尾下目) の新産地報告

前之園唯史

¹〒901-2111 沖縄県浦添市経塚 1-4-5 102 株式会社かんきょう社 (maenosono@kankyo-sha.co.jp)

記録

日本国内には 6 種のオカガニ類 [ミナミオカガニ *Cardisoma carnifex* (Herbst, 1796), オカガニ *Discoplax hirtipes* (Dana, 1852), ヘリトリオカガニ *D. rotunda* (Quoy & Gaimard, 1824), ヒメオカガニ *Epigrapsus notatus* (Heller, 1865), ヤエヤマヒメオカガニ *E. politus* Heller, 1862, ムラサキオカガニ *Gecarcoidea lalandii* H. Milne Edwards, 1837] が生息しており, 琉球列島にはこれらすべての種が生息している (藤田 2009; 豊田・関 2014). これら 6 種のうち, ミナミオカガニとオカガニを除く 4 種については, 環境省, 沖縄県, 東京都が出版するレッドデータブックに掲載されている希少な種である (成瀬 2005; 諸喜田・成瀬 2005; 諸喜田 2014; 武田 2014; 武田・奥野 2014). これらレッドデータブック掲載種の日本国内における分布域は, 藤田 (2009) によって島嶼単位で詳細に報告されており, その後もいくつかの新産地が報告されている (例えば, 永江ら 2010; 藤田 2016).

近年著者は, 慶留間島と渡名喜島からヘリトリオカガニ, 来間島からムラサキオカガニを採集した. これらの採集記録は何れも新産地で

あるため, ここに報告する.

採集標本は琉球大学博物館 (風樹館) (RUMF: Ryukyu University Museum, Fujukan) に収蔵した. 標本の大きさは甲長 × 甲幅で示した. なお, 全ての標本の採集者は著者である.

***Discoplax rotunda* (Quoy & Gaimard, 1824)**

ヘリトリオカガニ

(図 1A)

供試標本. RUMF-ZC-3787, 1 雄, 18.5 × 24.2 mm, 慶留間島, 2014 年 11 月 8 日; RUMF-ZC-3788, 1 雄, 29.4 × 37.6 mm, 渡名喜島, 2016 年 7 月 5 日採集.

備考. 採集標本の形態は, 藤田 (2009) や豊田・関 (2014) で示された本種の特徴とよく一致した.

慶留間島の標本は, 日中, 樹林内を流れる小河川の淵の水際にある転石下より採集された. 河川水の塩分濃度は測定していないが, 淵に生息していたその他の動物や地形から淡水であると判断した. 一方, 渡名喜島の標本は, 夜間, 樹林内の谷部で活動中であつたところを採集した. 谷部の底質は土と琉球石灰岩であり, 水は流れていなかった.

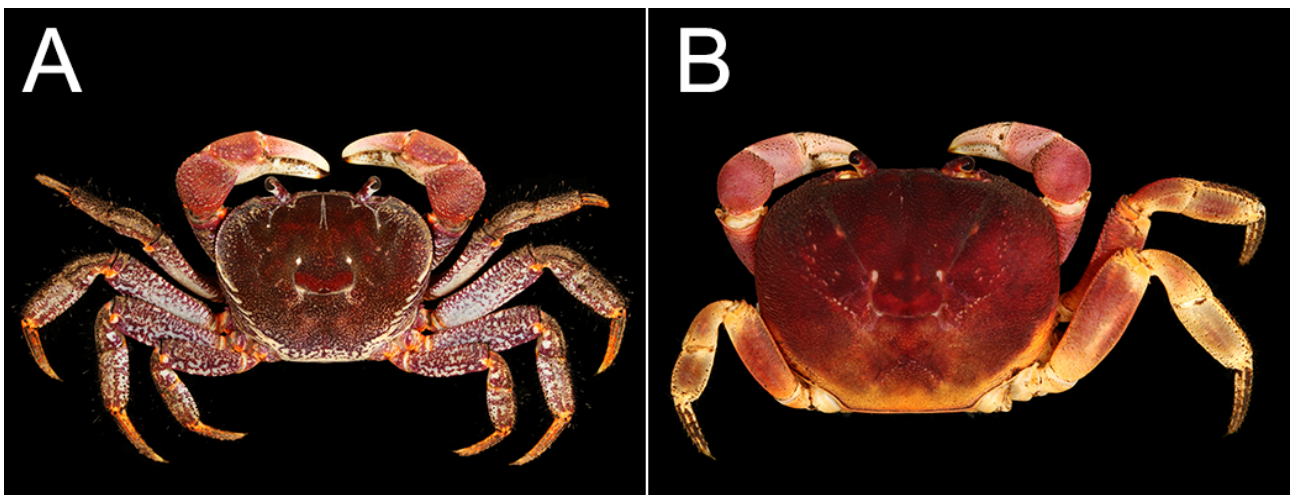


図 1. ヘリトリオカガニ (A: RUMF-ZC-3788, 雄, 甲長 29.4 mm) とムラサキオカガニ (B: RUMF-ZC-3789, 雄, 甲長 20.2 mm).

Fig. 1. *Discoplax rotunda* (Quoy & Gaimard, 1824) (A: RUMF-ZC-3788, male, carapace length 29.4 mm) and *Gecarcoidea lalandii* H. Milne Edwards, 1837 (B: RUMF-ZC-3789, male, carapace length 20.2 mm).

日本国内の分布. 日本国内における本種の分布は, これまで小笠原諸島の父島と南島, 琉球列島の沖永良部島, 宮古島, 伊良部島, 多良間島, 石垣島, 黒島, および大東諸島の北大東島と南大東島とされてきたが (丸村・小阪 2003; 藤田 2009), 近年, 和歌山県串本でも発見されている (野村 2014). 本報告による慶留間島と渡名喜島からの記録は本種の新産地となる.

***Gecarcoidea lalandii* H. Milne Edwards, 1837**
ムラサキオカガニ
(図 1B)

供試標本. RUMF-ZC-3789, 1 雄, 20.2 × 24.9 mm, 来間島, 2016年9月2日.

備考. 採集標本の形態は, 藤田 (2009) や豊田・関 (2014) で示された本種の特徴とよく一致した.

来間島の標本は, 日中, 琉球石灰岩から成る崖の直下の, 樹林内の転石下より採集された.

日本国内の分布. 日本国内における本種の分布は, 琉球列島の奄美大島, フデ岩, 宮古島, 多良間島, 石垣島, 鳩間島, 西表島, 与那国島である (峯水 2000; 藤田 2009, 2016; 村松 2015; 山崎ら 2016). これらの島嶼ほかに, 諸喜田 (2014) は沖縄島を本種の分布域として挙げているが, 記録の根拠は示されていない. 本報告による来間島からの記録は本種の新産地となる.

謝辞

琉球大学熱帯生物圏研究センターの成瀬貫氏には, 標本の収蔵や本稿の改訂に関してご協力いただいた. ここに記して厚くお礼申し上げます.

引用文献

- 藤田喜久, 2009. 宮古島のオカガニ類. 宮古島市総合博物館紀要, 13: 53–70.
- 藤田喜久, 2016. 宮古諸島フデ岩の陸棲・半陸棲十脚甲殻類. 宮古島市総合博物館紀要, 20: 37–52.
- 丸村眞弘・小阪晃, 2003. 永井誠二コレクションカニ類標本目録. 和歌山県立自然博物館, 海南市.

峯水亮, 2000. ネイチャーガイド 海の甲殻類. 文一総合出版, 東京.

村松稔, 2015. ハビル館だより No. 366 飛沫転石帯のカニ. 村松稔 (編), 与那国島の自然と動植物. P. 366, 与那国町教育委員会, 与那国町.

永江万作・鈴木廣志・藤田喜久・組坂遵治・上床雄史郎, 2010. 希少カニ類 2 種の種子島と屋久島における初記録. *Nature of Kagoshima*, 36: 19–22.

成瀬貫, 2005. ヒメオカガニ, ヤエヤマヒメオカガニ (仲宗根新称). 沖縄県文化環境部自然保護課 (編), 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 (動物編) レッドデータおきなわ. P. 220, 沖縄県文化環境部自然保護課, 那覇市.

野村恵一, 2014. 串本海中公園センター施設内で採集されたヘリトリオカガニ. *マリンパピリオン*, 43(5): 35.

諸喜田茂充, 2014. ヘリトリオカガニ, ムラサキオカガニ. 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室 (編), レッドデータブック 2014 日本の絶滅のおそれのある野生生物 7 その他無脊椎動物 (クモ形類・甲殻類等). P. 65, ぎょうせい, 東京.

諸喜田茂充・成瀬貫, 2005. ムラサキオカガニ, ヘリトリオカガニ. 沖縄県文化環境部自然保護課 (編), 改訂・沖縄県の絶滅のおそれのある野生生物 (動物編) レッドデータおきなわ. Pp. 198, 208–209, 沖縄県文化環境部自然保護課, 那覇市.

武田正倫, 2014. ヒメオカガニ. 環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室 (編), レッドデータブック 2014 日本の絶滅のおそれのある野生生物 7 その他無脊椎動物 (クモ形類・甲殻類等). P. 65, ぎょうせい, 東京.

武田正倫・奥野淳兒, 2014. ヒメオカガニ. 東京都環境局自然環境部 (編), レッドデータブック 東京 2014 東京都の保護上重要な野生生物種 (鳥しょ部) 解説版. P. 531, 東京都環境局自然環境部, 東京.

豊田幸詞・関慎太郎, 2014. ネイチャーウォッチングガイドブック 日本の淡水性エビ・カニ 日本産淡水性・汽水性甲殻類 102 種. 誠文堂新光社, 東京.

山崎仁也・松村雅史・吉田和久・力身恭二・目黒賢児, 2016. 鳩間島・新城 (上地) 島・黒島の

動物相 (FAUNA). 沖縄県立博物館・美術館
博物館班 (編), 鳩間島・新城島・黒島総合調
査報告書. Pp. 69–79, 沖縄県立博物館・美術
館 博物館班, 那覇市.

**New distributional records of two rare land
crabs (Decapoda: Brachyura: Gecarcinidae)
in the Ryukyu Archipelago, Japan**

Tadafumi Maenosono

Kankyosha, 1-4-5 102 Kyozyuka, Urasoe,
Okinawa 901-2111, Japan
(maenosono@kankyo-sha.co.jp)

Abstract. Two rare land crabs are newly recorded
from Geruma-jima Island (*Discoplax rotunda*),
Tonaki-jima Island (*D. rotunda*), and Kurima-jima
Island (*Gecarcoidea lalandii*).

投稿日: 2016年9月23日

受理日: 2016年10月6日

発行日: 2016年11月26日